

### 11月のご案内

- ・羽山神社山車祭り中止 (神事のみ実施) 11月22日(日)
- ・グラウンドゴルフ大会 11月10日(火) 長生会とクラブ合同開催
- ・伊達市梁川総合文化祭 10月31日～11月10日 中央交流館他
- ・さわやか女性教室 学習打合せ 11月5日(木)1時30分交流館和室



## 伊達市長講演会・意見交換会について

遅くなりましたが9月28日に行われた市長との交換会には地区から43名の方が参加されました。主な項目を紹介します。※コロナ過の中で新しい生活様式(手洗い、マスク、消毒)と感染防止、経済活動の両立、北福島医療センターに発熱外来設置。※教育→リモートとデジタル化を進める。※インフラ整備→県道の歩道設置は進行中(中の内・JA付近)、除石方面改良は要望中。災害復旧→大小川・山舟生川・坊の沢は事業開始、実施中又は発注手続き中。※山間地域に対する市政運営→協働のまちづくり、「個人で解決できることは個人で解決する自助・個人でできないことは地域の支え合いで解決する共助・地域が解決できないことは市が解決する公助」を適切に組み合わせ地域づくりを推進していくということだが住民が市役所へ要望するのは、自助も共助も難しいからです。※土砂災害→区域内の希望者へ防災行政無線戸別受信機を設置する。※高齢化→伊達市は65歳以上が36%となっている。住み慣れた地域で元気に健康を保っていきけるか、現在122か所の元気づくり活動として運動とコミュニケーションを図っている。※旧山舟生小学校の利用→文化財センターとして後世に伝えていくことが大事。整理し保原と2箇所配置する。



## コロナ禍における避難所運営について

避難所表示看板が設置されました。台風シーズンになり万が一避難を余儀なくされた場合、山舟生地区交流館の運営について市より案が提示されました。感染症対策を講じ収容人数に制限があります。概要として避難スペースは2人で5㎡、4人で10.5㎡、単身で3㎡、隣との間隔を2m開けます。この原則から大研修室は、2人世帯-4組・4人世帯-3組で計20名、和室は、単身で6名、合計収容人数は26名となります。この数字はあくまでも計算上のことですが隔離者が発生した場合は別にテントが設置されます。大雨等で非常事態の場合上記の通りには難しいと思われる。避難場所も自宅建物内部の安全な場所・近くの親戚・近くの安全な公共施設等日頃から確認しておきましょう。

## 新型コロナウイルスに備え全戸へマスクを配布しました。

まだまだコロナウイルス感染が収まらない状況が続いています。幸い伊達市では感染者は出ておりませんが経済活動が再開され、GoToキャンペーン等で人の行き来が活発になります。まだ油断は禁物、外出時には三密を避け、マスクの着用お願い致します。

## 農村広場、農村公園草刈り作業実施

9月27日(日)午前6時より農村広場は大小町内会と3区町内会、農村公園は三和町内会と6区町内会のみなさまのご協力をえて実施されました。おかげさまで大変きれいになりました。作業中3名の方が蜂に刺されましたがすぐに救急車を手配し搬送、処置してもらって大過なく済みました。蜂に気を付けましょう。



## 山舟生交流館 当直業務変更のお知らせ

10月13日より当直業務を変更します。毎週水曜日休館でしたが全日午後開館とします。時間は10月より3月は 午後1時より5時まで、4月より9月は 午後2時から6時までとします。但しお盆休みは8/13～8/16、年末年始は12/29～1/3 とします。その他休祝日が続く場合は随時判断します。

## いきいき学級の学習会

10月27日(火)午後1時30分から交流館和室にて「気をつけよう身近なこと」と題し、今はやりの詐欺被害について、寸劇で分かりやすく説明していただきます。社会福祉協議会・消費生活センター合同の出前講座です。

## さわやか女性教室

古閑裕而記念館見学学習会 10月26日(月)

## 山舟生自治振興会から

かねてより療養中でありました振興会副会長及び山舟生交流館長の佐藤憲栄氏が10月1日ご逝去されました。氏は、振興会活動はもとより交流館、地区内のいろいろなことにご尽力されました。あらためてご冥福をお祈りいたします。

### おもしろ川柳コーナー (山の爺や)

- 最近は 忘れるよりも 覚えがない
- 貯金する 気力あるけど 金がない
- 立ち上がり 目的忘れ また座る
- 目がかすみ 耳鳴りしても 生きている

「編集後記」朝晩かなり涼しくなってきました。体調管理に注意しカゼなどひかないようにしましょう。多数の行事が中止となり、外出もままならない昨今、この機会に地域のなりわいについて話し合ってみてはいかがでしょうか。